

広報 a public relations magazine

A · G · U · I

# あぐい



阿久比町  
マスコットキャラクター **アグピー**

11 November 暮らしの情報誌  
11月1日号

2012

No. 1065

毎月1日・15日発行

主な内容

- ② **新庁舎建設スケジュール**  
新庁舎の建設時期などの予定を紹介します。皆さんの意見をホームページで募集中です。
- ⑥ **秋の火災予防運動**  
11月9日～15日が運動期間になります。火気の取り扱いには注意しましょう。
- ⑧ **幼・保・小・中一貫教育プロジェクト**  
小学生と中学生がシンガポール、カナダで体験してきたことを報告会で発表しました。
- ⑭ **産業まつりを開催**  
11月17日、18日に開催します。楽しいイベントが盛りだくさんです。



ゴールに向かい全力疾走

「第64回町民体育祭レクリエーション大会」が10月7日、阿久比中学校運動場で行われました。総合優勝を目指し23地区の代表選手は、得点種目の各競技で手に汗握る熱戦を繰り広げました。結果は、3ページ「まちの話題」をご覧ください。

# 「阿久比町新庁舎建設」全体スケジュール (平成24年10月現在) をお知らせします

現在、敷地内の現地測量と免震構造の基礎データとなる地質ボーリング調査を終え、寄せられた意見とプロポーザルで提案された設計案を参考に「阿久比町新庁舎建設基本設計案」(以下「基本設計案」)の策定を行っています。「基本設計案」は、平成25年1月ごろに公開し、パブリックコメント(意見募集)を実施する予定です。



新庁舎は、中央公民館南館が建っている場所に建設予定です。来年度に行う「町制60周年記念式典」が終了した平成25年12月ごろ、中央公民館南館の解体工事に着手します。このため、南館の一般利用は平成25年9月ごろまで、町営プールの一般開放は平成25年8月末までとなります。

平成25年12月から工事が始まると、駐車場の一部が終日利用できなくなり、来庁者に不便をお掛けすることになります。また、駐車場を利用した菊花展など各種イベントも、工事期間中は敷地内で開催できなくなります。町民皆様のご理解とご協力をお願いします。

新庁舎の建設工事期間は約18カ月を予定しており、完成は平成27年秋ごろを予定しています。新庁舎完成後に、現庁舎と町営プールなどを解体し、多目的ホールの建設と駐車場整備などの外構工事をを行います。全体の完成は平成28年度末を予定しています。

なお、このスケジュールは平成24年10月現在のもので、採用する構造や工法などで変更となる場合があります。

基本方針の考え方、配置計画案、全体スケジュールについては、引き続き、町民皆さんの意見をホームページ(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/choshakihonsekkei.html>)で受け付けています。お寄せいただいた意見は「基本設計案」策定の参考にさせていただきます。(意見については、非公開扱いで回答をしません。ご了承ください。)  
 問い合わせ先 検査財政課管財係 ☎(48)1111 (内232)

## 全体スケジュール (平成24年10月現在)

	2012年			2013年			2014年			2015年			2016年			2017年
	平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
基本設計		基本設計														
パブリックコメント			◎「基本設計案」パブリックコメント													
実施設計			実施設計													
確認申請など				建築確認申請などの許可申請												
中央公民館南館解体工事				◎5月上下水道課が本庁舎に移転します。		南館解体工事										
中央公民館南館の利用	南館の一般利用は平成25年9月ごろまで。◎平成25年秋に予定される町制60周年記念事業の終了後、南館解体工事に着手します。															
新庁舎建設工事 (Ⅰ期：庁舎) (Ⅱ期：ホール)								新庁舎建設Ⅰ期工事(約18カ月)庁舎棟を建設します					新庁舎建設Ⅱ期工事(約9カ月)多目的ホールを建設します			
現庁舎の利用	現庁舎の利用は平成27年秋ごろまで															
新しい施設の供用開始予定時期							◎新庁舎が完成するまで、現庁舎で通常業務を行います。期間中は、来庁される方の安全を確保しながら、隣接する現場で工事をを行います。					◎平成27年秋ごろ新庁舎供用開始		◎平成28年秋～29年冬ごろ多目的ホール供用開始		
現庁舎解体工事 町営プール解体工事	町営プールの一般開放は平成25年8月まで			◎平成25年秋～南館の解体と同時にプール更衣室を解体します。町営プールの一般開放はできなくなります。									現庁舎町営プール解体工事			
駐車場整備など外構整備工事							◎工事が始まると、駐車場の一部が終日利用できなくなります。工事期間中に、敷地内で各種イベントの開催はできなくなります。									外構工事(敷地内の駐車場整備など)

このスケジュールは、採用する構造や工法などにより、変更となる場合があります。

# ～まちの話題～

## 町民体育祭レクリエーション大会が行われました

「第六十四回町民体育祭レクリエーション大会」が十月七日、阿久比中学校運動場でありました。さわやかな秋晴れの下、参加した多くの皆さんは、地区対抗の得点種目に全力で取り組んだり、自由参加競技を楽しんだりしました。

競技開始前には体育協会表彰があり、十二の個人・団体が表彰されました。表彰されたのは、各種大会の成績優秀者や功労者です。

今年の選手宣誓は、「陽なたの丘」地区の平野舜也君と見玉一輝君。二人は力いっぱい元気な声で、大会での健闘を誓いました。



陽なたの丘は今年、地区対抗の得点種目へ初の参加となりました。自由参加競技のみ参加だった昨年と違い、地区の代表選手たちは、得点種目で他の二十二地区と競い合っていました。

作戦リレー、玉入れ、大縄跳び、千メートル混合リレーの各競技による得点で競う地区対抗戦。各地区の趣向を凝らした応援に心えるように



運動で親睦を図り、  
熱戦に歓声が上がります



全力で競い合う選手たち。その結果、町内二十三地区の中から優勝に輝いたのは、白沢台地区でした。閉会式で返還した優勝旗が、閉会式で再び大会会長から手渡されました。

表彰総合順位は次のとおりです。

- ▽優勝 白沢台地区▽準優勝 宮津
- 山田地区▽第三位 白沢地区▽第四位 宮津団地地区▽第五位 草木地区▽第八位 阿久比地区

# オアシススケッチ

## ●ちびっこ警察官たちが啓発活動



啓発活動中の子どもたち

秋の安全なまちづくり県民運動（10月11日～20日）期間中の10月14日（日）に、アピタ阿久比店で防犯キャンペーンを実施しました。参加したのは、南部小学校防犯少年団の「コノハキッズ」、北原保育園園児、阿久比町安全で住みよいまちづくり推進協議会委員、半田警察署署員など約40人でした。

ちびっこ警察官となった園児やコノハキッズの児童たちは、出入り口で来店者に「外出するときには鍵をかけてください」など積極的に呼び掛けるとともに、啓発物品を配りました。

## ●自分たちで植えた稲を刈る



稲刈りをする南部小児童

小学生が米作り学習で植えた苗が立派に育ちました。きれいに実った自分たちの稲を、子どもたちは慣れない手つきで鎌を使って、うれしそうに刈り取りました。

草木小学校の4年生、5年生の児童が10月5日、小学校近くの田んぼで稲刈りをしました。5月25日に田植えをしてからおよそ4カ月。育てた穂には、もち米が多く実っていました。

10月15日には、南部小学校の5年生児童が小学校近くの田んぼで稲刈り。6月8日に田植えをしたので、こちらも収穫までの期間はおよそ4カ月。「祭り晴」のお米がたくさんとれました。

## ●戦没者を追悼



追悼の言葉を述べる竹内会長

平成24年度阿久比町戦没者追悼式を10月3日に勤労福祉センター（エスペランス丸山）で行われました。遺族など約90人が出席し、太平洋戦争で亡くなった238人の戦没者を追悼しました。

式では、町長と遺族会長の竹内義則さん（草木）が「終戦から67年が経過しました。私たちは、今の平和は尊い犠牲があって成り立っていることを忘れてはなりません」「戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代へと語り継ぐことを誓います」と追悼の言葉を述べました。その後、参列者が献花台に一本ずつ菊の花をささげ、戦没者の冥福を祈りました。

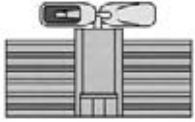
## ●あぐびっぴ運動会は大盛況



ゴールを目指し駆ける子どもたち

子育て支援センター“あぐびっぴ”の運動会が、10月10日～12日にスポーツ村陸上競技場で行われました。3日もとも晴天に恵まれ、町内だけでなく近隣市町からも多くの人を訪れ、グラウンドは親子連れなどでにぎわいました。

広々とした芝生の上に点在するさまざまな遊具に、子どもたちは挑戦。玉入れやトンネルくぐりなどができた子は、シールのある中央のテントへ。台紙に貼ると、うれしそうに次の遊具へと向かっていきました。最後はみんなで駆けっこをして、元気いっぱいトラックを走り抜けました。



## 行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

# 災害時における協定を締結



臼井理事長 (右)



武藤支店長 (右)

町では今回、いざというときの備えとして、社会福祉法人 一期一会福祉会と一般財団法人 中部電気保安協会 名古屋支店との間で協定を締結しました。いつ起こるか分からない災害に、これからも各団体などと協力して対策を進めていきます。

大規模な災害が発生した際には、高齢者や障がい者など生活に特別な配慮が必要とされる方たちの避難所(福祉避難所)が必要になります。この協定により、阿久比一期一会荘などを福祉避難所として活用させていただけることになりました。一期一会福祉会の臼井和香奈理事長と町長が協定書に署名し、締結の運びとなりました。

# 防災への意識改革

193

安全で住みよい

まちづくり

ニュース

防災交通課 ☎(48)1111 (内208)

## 家具転倒防止金具 取り付け申し込みは 11月30日までです

地震発生時の家具の転倒による死亡・負傷などを減らすため、対象となる家庭の家具転倒防止金具を無償で取り付けます。

一世帯4点まで(洋服ダンスなど)となり、費用は町が負担します。

### □対象となる世帯

次のいずれかに該当し、町内に住所を有して取り付けて希望する世帯とします。

- ① 満65歳以上の高齢者のみで構成される世帯
- ② 身体障害者手帳3級以上の方が属する世帯
- ③ 精神障害者保健福祉手帳3級以上の方が属する世帯
- ④ 療育手帳B判定以上の方が属する世帯
- ⑤ 母子世帯で義務教育就学中または就学以前の子供が属する世帯(義務教育終了後の子どもがいる場合は対象外)
- ⑥ 愛知県特定疾患医療給付を受給している方のうち、重症患者の認定を受けている方が属する世帯
- ⑦ ①~⑥に準ずる世帯で、障害者手帳などの交付を受けていないが、税法上の特別障害者控除に該当する方が属する世帯

□問い合わせ先 防災交通課防災係 ☎(48)1111 (内208)

皆さんが安全安心に避難生活が送れるように、町では、さらに多くの法人、社会福祉施設と連携できるように、今後も取り組んでいきます。

一方、中部電気保安協会名古屋支店と十月二日に締結した協定は、電気の保安に関するものです。

災害時の防災拠点として、あるいは避難所として機能維持が強く求められる町の施設では、非常時の電気使用は重要な問題です。この協定で、これら町の施設を重点施設として、災害発生後には積極的な支援がいただけることになりました。中部電気保安協会名古屋支店の武藤陽一支店長と町長が署名した協定書により、電気設備の保安と電気使用の安全確保などについて、いっそうの機能強化が図られることとなります。

町では、これからも各種団体など

とさまざまなかたちで連携して、災害時の備えを強化しながらまちづくりを進めていきます。皆さんも、常日頃から、各家庭でできる災害への備えをお願いします。



# 秋の火災予防運動

## 十二月九日(金)～十五日(木)

※ 火災予防運動週間中、午後八時に三十秒間サイレンが鳴ります。

### ◆建物火災件数は昨年より増加

知多中部管内(半田市、阿久比町、武豊町、東浦町)では、平成二十四年八月末までに六十件の火災が発生しており、そのうち三十件が建物火災です。昨年の同じ時期と比較すると建物火災は五件増加しています。

出火原因では、「たばこ」が最も多く、続いて「放火(疑いを含む)」、「こんろ」の順となっています。

死傷者数は、建物火災により一人が死亡、七人が負傷となっています。少しの油断から火災は起きます。火気を取り扱う時は、十分に注意しましょう。

ストーブには、燃えやすいものを近づけない。



### ◆住宅火災を防止しましょう

全国の火災統計からみると、住宅火災件数および住宅火災による死者数は、減少傾向です。これは、住宅用火災警報器の普及が、火災の早期発見に役立っているものと考えられます。

#### 住宅防火 いのちを守る

##### 七つのポイント

- 三つの習慣
- 一 三つの習慣・四つの対策
- 一 寝たばこは、絶対やめる。
- ・ ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
- ・ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・ 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・ 火災を小さいうちに消すために、住宅用火災警報器等を設置する。
- ・ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

また平成二十三年中の死者数は七十人で、そのうち約七割は六十五歳以上の高齢者が占めています。住宅火災を防ぎ、命を守るために次のことを厳守しましょう。

### ◆たばこ火災に注意しましょう



全国火災件数で見ると、放火に次いで、たばこによる火災が二番目に多く発生しています。たばこによる火災のほとんどは、寝たばこや吸い殻の不適切な処理が原因です。大きな被害を出さないために、日頃からたばこの処理やマナーを心がけましょう。

### ◆点検していますか?

**住宅用火災警報器**  
住宅用火災警報器が正常に機能するためには、日頃からの維持管理が大切です。



#### ○電池切れに注意

月に一度、点検ボタンを押して、作動確認をしましょう。

「ピッ・ピッ・ピッ」と短い音が一定間隔で鳴る場合は、電池切れの注意音です。電池を交換するか、本体を交換してください。

機種や電池の種類で交換時期が異なりますので、注意してください。

#### ○定期的に掃除をしましょう

警報器内にホコリが入ると、誤作動を起こす場合があります。汚れている場合やホコリが溜まっている場合は、乾いた布などで拭き取ってください。

#### □問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部  
予防課 ☎(21)1491  
HP <http://www.cac-net.ne.jp>  
/chitachu

消すまでは 出ない行かない 離れない

(平成二十四年度 全国统一防火標語)

# 人権教育推進事業講演会を開催

人権に対する理解と認識を深め、差別意識の解消を図るための講演会を開催します。

講話と落語による講演です。受講料は無料ですが、整理券が必要です。

整理券は、11月13日(火)から社会教育課窓口(土曜日、日曜日、祝日は公民館窓口)で配布します。

□日 時 12月9日(日) 午後1時30分～午後3時

□場 所 中央公民館本館301号室

□講 師 落語家 露の団四郎 氏

□演 題 「お笑い人権講座」

～思い込みと思いやり ちょっとの違いで大きな違い～

□定 員 100人

□問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111 (内280)



## 虐待に気付いた方、介護で困っている方は 地域包括支援センターへご相談ください

### ◎高齢者の尊厳を守りましょう

高齢者虐待とは、「家庭で介護をしている人」「介護事業に従事する人」などが高齢者に対して、心身を傷つけるような言動や人権侵害を行うことです。

「高齢者虐待防止法」では、虐待に気付いた人が市町村に通報する義務を定めています。早期発見、第三者の介入で、虐待の深刻化を防ぐことができます。

### ◎介護は頑張りすぎないで

高齢者の介護は、想像以上に大変です。「介護疲れ」が介護する人を追いつめ、そのストレスが虐待を引き起こしてしまう場合もあります。介護保険のサービスを利用したり息抜きをしたりして、負担を減らすことが大切です。

□問い合わせ先 地域包括支援センター ☎(48)1111 (内318・319)

どんな事が虐待になるの？

- 身体的虐待(例) 殴る
- 心理的虐待(例) 怒鳴る
- 経済的虐待  
(例) 本人のお金を取る
- 性的虐待
- 介護放棄・放任(例) 無視する



# 海外での貴重な体験を報告

## —小学生海外派遣事業・中学生海外家庭生活体験事業—

国際感覚を身に付けた心豊かな子どもの育成や国際交流を目的として、町では「小学生海外派遣事業」「中学生海外家庭生活体験事業」を行っています。この2つの事業の合同報告会を9月20日、中央公民館本館で行いました。報告会には副町長、町議会議員、教育委員などが出席し、子どもたちは、現地で撮った写真を使って、人々との交流について発表を行いました。一人一人が、体験した苦労や学んできた文化、楽しかった思い出など貴重な体験を報告しました。



小学生海外派遣事業は、「愛知県フレンドシップ継承交付金事業」の一環として平成20年から始まりました。今年から町単独予算事業となりましたが、町内4小学校から選ばれた6年生児童10人が、7月24日～29日の6日間、シンガポールを訪れました。

児童たちは、交流先となるフェンシャン小学校の教室が多いことに驚き、一生懸命授業を受けている現地児童の姿が印象に残ったようです。さらに、食文化の違い、言葉の壁に苦労しながらも、ホストマザーやホストファーザーに優しくしてもらったこと、バディーと過ごした楽しい時間は、児童たちの忘れられない思い出です。

5月に予定していたシンガポールのフェンシャン小学校の児童の受け入れは、先方からの申し出で、昨年に続き今年も中止となってしまいました。しかし、来年度以降は、一昨年のように双方の交流を再開することを、現地で確認してきました。

一方、中学生海外家庭生活体験事業は、今年で回を重ねること18回。選ばれた3年生の生徒10人が、8月14日～23日の10日間の日程で、カナダのバンクーバーを訪れました。

語学学校に向かう途中で迷子になっていると親切に声をかけてくれたこと、言葉が通じなくても身振り手振りで一生懸命伝えたことなど、現地で多くの貴重な体験をした生徒たち。その中で、心が通じ合う大切さを学んだようです。

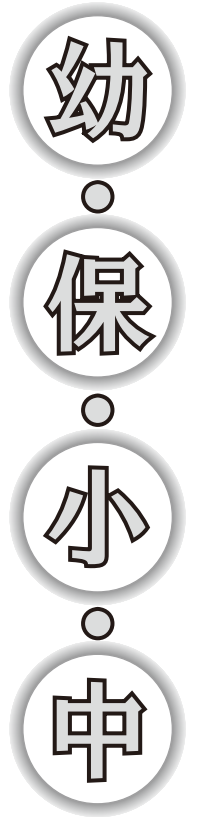
どちらの事業の報告でも、海外に家族ができたこと、将来は海外で活躍をする夢を持ったことなど、子どもたちが世界に視野を広げたことを感じました。

今後、各学校で報告会を行い、海外での体験や日本との違いなど、現地で学んできたことを他の児童生徒に伝えていきます。その様子は、改めてお知らせします。

□問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)1111 (内202)

== 全国へ発信 124 ==

一貫教育プロジェクト





# みんなの童話

## いもほり



ブルルーン、ブルルーン。  
夕ごはんを食べていると、電話

がなりました。  
「あみちゃん、明日いもほりにこ  
ない?」

おばあちゃんからでした。

「ねえ、お母さん。行ってもし  
ない?」

「ああ、いいよ」

と、オッケーをもらいました。

次の日の朝、わたしは、おばあ  
ちゃんの家に行きました。

いとこのまりちゃんも弟のけん  
ちゃんときていました。

おばあちゃんは、わたしの顔を  
見ると

「さあ、でかけようかね」

と、わたしたちを車にのせました。

「出発進行」

と、けんちゃんが、いきました。

畑につくと、おばあちゃんは、  
車から道具を取り出し、いものつ  
るを切りだしました。

けんちゃんは、つるから飛び出  
すバツタを、おいかけます。わた  
しとまりちゃんは、いものつるを  
ひっぱります。つるを取ると地面  
がでてきます。地面はでこぼこし  
ていてさつまいもができているの  
かと、心配なほどです。

おばあちゃんは、

「今年のいもはあまみの多いも  
になっっているよ。さあ、つるの切  
れたところから、ほつてごらん」

そういって、スコップや草取り  
用の小さなくわを出してくれまし  
た。わたしとまりちゃんは、地面  
のもりあがった所をねらってほつ  
ていきました。でも、なかなかで  
てきません。

さつまいもは、土の中に根を  
はってそこにいもができるよ、お  
ばあちゃんはいいます。

「どれ、少しおこしてあげよう」  
くわで、ほつてくれました。

「わーっ。おいもがでてきたよ」

まりちゃんが、大きな声をだすと、

けんちゃんがとんできて、  
「おねえちゃん。やったー」  
と、歓声をあげました。

わたしは、いっしょうけんめい  
スコップでほりました。いもの頭  
が少しでてきました。でも、まり  
ちゃんのように全部でてこないの  
です。まりちゃんは、またほった  
ようです。

わたしは、小さなくわにかえて  
ほりました。大きいものようにで  
すが、なかなかでてきません。

「大きなおいも、でてこーい」

けんちゃんが、手伝ってくれま  
した。まりちゃんも手伝ってくれ  
ました。三人でほってやっとでて  
きました。その大きなことといっ  
たら、まりちゃんのほった三こか  
四こ分もありました。

おばあちゃんが、

「これは、大きいこと。文化まつ  
りに、だしたら優勝するよ」  
と、笑いました。

今まで遊んでいたけんちゃんも  
遊びをやめてほりはじめました。

わたしもまけまいと、ほりまし  
た。まりちゃんもほっています。

おばあちゃんが、畑のすみで火  
を、おこしました。それからいも  
を洗って、ぎんがみにつつみ火の  
中にいれていきました。

「おばあちゃん、やきいもつくっ

ているの?」

「ああ、そうだよ。やけるまでも  
う少しがんばっておくれ」

それを聞いてわたしとまりちゃ  
んは、うれしくなって、せつせと  
ほりました。

しばらくすると、おばあちゃん  
がよびました。

「さあさ、みんなおしまいにしよ  
うよ。手をあらっておいで」

けんちゃんが、一番に手をあら  
いに行きました。わたしもまり  
ちゃんも、おしまいにしました。

おばあちゃんが、いもをしいて、  
ばしょをつくりました。

「さあ、やきいもできたよ。みん  
なでたべようよ」

みんな丸く輪になってすわり、  
やきいもを真ん中におきました。

ぎんがみが、黒くこげていいに  
おいがします。おばあちゃんが、  
ぎんがみをとってくれました。

ふーふーいいながら、やきいも  
をたべます。そのあまじこと、やっ  
ぱり、おばあちゃんのいったとお  
りでした。地面ですこいなあ。こ  
んなに甘いおいもを作ってくれる  
んだ……。わたしは、地面には  
ふしぎな力があるんだなあ。と思  
いました。

しろやま会員 かたやまのぶこ

# お知らせ

## 教育委員長に

### 竹内弘行さん

十月一日に開催した臨時教育委員会で、新しい教育委員長に竹内弘行さん（英比学区選出）、委員長職務代理者に竹内正順さん（草木学区選出）が選ばれました。任期は、十月一日から平成二十五年九月三十日までの一年間です。



竹内弘行さん

□ 問い合わせ先 学校教育課  
☎(48)11111 (内205)

## 臨時(パート)職員を募集

- 勤務場所 中央公民館
- 勤務内容 公民館受付、管理、講座補助、証明書発行事務など
- 募集人員 一人
- 勤務時間 ローテーション勤務で月に十三日程度  
(月曜日～金曜日)午後五時十五分～午後九時四十五分  
(土曜日・日曜日・祝日)午前八時～午後五時十五分と午後五時～午後九時四十五分
- 勤務期間 平成二十五年一月一日～三月三十一日(勤務成績などで更新有り)
- 賃金 平日は時間給七百七十円、

土曜日・日曜日・祝日は時間給八百五十円

□ 交通費 月額二千円(月十日以上勤務で自宅から勤務地まで二キロメートル以上の場合)

□ 応募資格 年齢六十四歳(平成二十五年一月一日現在)までの簡単なパソコン操作ができる方(六十五歳定年)

□ 試験 面接試験(後日連絡)  
□ 提出書類 履歴書(市販のもの・写真添付)

□ 申込期限 十一月十三日(火)  
□ 申し込み・問い合わせ先 社会教育課公民館係  
☎(48)11111 (内260)

## 十一月一日から四種混合ワクチンの接種開始

四種混合ワクチン(三種混合と不活化ポリオの混合ワクチン)の接種が、十一月一日から開始となります。このワクチンの接種対象は、生後三カ月～七歳六カ月未満で、三種混合と不活化ポリオの両方をまだ一回も接種していない子どもです。接種回数・間隔は、三種混合と同様です。接種の準備が整い次第、対象者には個別通知でお知らせします。

□ 問い合わせ先 保健センター(オアシスセンター内) ☎(48)1111 (内311・312)

## 「母子家庭等就業支援講習会」参加者を募集

母子家庭の母などが就職に結びつく可能性の高い技能・資格を習得し、自立を促進するための講習会です。

□ 対象者 愛知県内に住んでいる母子家庭の母および寡婦の方

□ 講習内容・日程・会場

講習内容	日程	会場
パソコン講習初級	平成25年1月9日(水)～3月7日(木)のうち18日間	名古屋情報メディア専門学校栄サテライト教室
経理事務	平成25年1月16日(水)～3月15日(金)のうち18日間	名古屋経営会計専門学校5号館
医療事務	平成25年1月10日(木)～3月13日(水)のうち18日間	国際医療管理専門学校名古屋校

□ 申込方法 受講申込書を役場子育て支援課へ提出

□ 申込期間 十一月一日(木)～二十一日(木)

□ 受講料 原則無料(教材費・交通費は自己負担)

□ 問い合わせ先 子育て支援課子育て支援係  
☎(48)11111 (内226)  
愛知県母子寡婦福祉連合会  
☎052(915)8862

## 「ごみの減量と分別にご協力をお願いします」

町では、一般家庭から排出されるごみの量が、年々増加しています。ごみが増えると、より多くの処理費用(税金)が必要になります。処理費用を抑えることにもつながるため、各家庭で減量に努めましょう。

減量とともに、分別にもご協力ください。衣類など資源ごみになるものや廃プラスチックが、可燃ごみの中に数多く見受けられます。適正なごみの出し方を心掛けましょう。

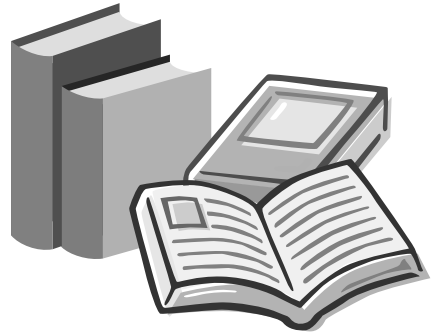
自営業の方が、町指定ごみ袋を使い事業のごみを捨てるのは、違法行為です。絶対にやめてください。見つけ次第、随時個別指導をしています。事業ごみの処理は、事業系一般廃棄物処理業者に依頼してください。

□ 問い合わせ先 建設環境課環境係  
☎(48)11111 (内310)

## 平成二十四年度「法の日」記念事業を開催

- 日 時 十一月十八日(日)午前十時～午後四時
- 場 所 アイプラザ半田(半田市東洋町)
- 内 容 【午前の部】弁護士による無料法律相談【午後の部】澤口俊之氏による講演、法律トークバラエティ
- 問い合わせ先 愛知県弁護士会半田支部 ☎(26)1611

図書リサイクルフェアを開催



図書館で除籍した本や雑誌を皆さんで活用してください。一人十冊まで無料で差し上げます。

□日時 十一月十日(土)・十一日(日) 午前十時～午後四時

※ 当日は、午前九時五十分から会場整理券を配布します。

□場所 町立図書館

※ 十一月十二日(火)から十八日(日)までの間は、本がなくなるまで配布を続けます。

□問い合わせ先 町立図書館

☎(48)6231

みんなで学ぼう！成年後見制度～成年後見制度の活用に向けて～

成年後見制度の普及、啓発を目的にフォーラムを開催します。分かりやすい事例を使ったサービス担当者模範会議などを企画しています。

□日時 十一月二十四日(土)午後一時半～午後四時(開場は午後一時)

□場所 武豊町民会館ゆめたろうプラザ(武豊町字大門田11)

□定員 二百人(申し込み不要)

□入場料 無料

□内容 サービス担当者の模範会議、知多地域成年後見センターの紹介、シンポジウム

□問い合わせ先 知多地域成年後見センター半田後見事務所

☎(21)0811

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

名古屋法務局と愛知県人権擁護委員連合会では、夫やパートナーからの暴力、職場などでのセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に関する人権問題を取り扱う相談電話「女性の人権ホットライン」を開設しています。

十一月十二日～十八日の一週間は、強化週間として相談時間を延長して相談に応じますのでご利用ください。

□日時・電話番号

▽十一月十二日(月)～十六日(金)

午前八時半～午後七時

▽十一月十七日(土)・十八日(日)

午前十時～午後五時

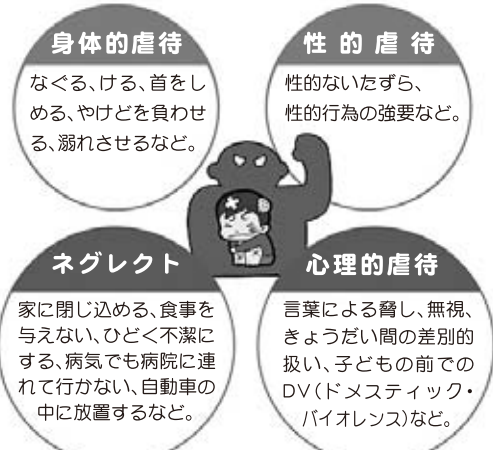
☎0570(070)810

□問い合わせ先 名古屋法務局人権擁護部 ☎052(952)8111 (内1450)

十一月は児童虐待防止月間です

『気づくのは あなたと地域の 心の目』

◎児童虐待とは？



◎家庭児童相談室

出産や子育てに悩んだときには、相談をする窓口が町にあります。家庭児童相談員が親子間の問題や家庭での養育について相談に応じます。子育て支援センターや学校教育相談員とも連携して保護者と子どもの支援を行います。

○連絡先 ☎(48)2221(直通)

〈スポーツ村クラブハウス内〉



児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。児童虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときは、役場子育て支援課に連絡をしてください。早期の情報提供、発見が社会の宝である子どもを守ることに繋がります。

※ 連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

愛知県知多児童・障害者相談センターと連携して、児童の保護や家庭への指導を行います。

□問い合わせ先

子育て支援課 ☎(48)1111

(内301)

愛知県知多児童・障害者相談センター ☎(22)33333

# お知らせ

## 「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象となります。その年の一月一日から十二月三十一日までに納付した保険料が対象です。

平成二十四年一月一日から九月三十日までの間に国民年金保険料を納付された方は、「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が十一月下旬に日本年金機構本部から送付されます。年末調整や確定申告の際には、必ずこの証明書(または領収書)を添付してください。

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている番号に問い合わせてください。

□控除証明専用ダイヤル(平成二十五年三月十五日まで)  
☎0570(070)117

※ 通話料金は、一般の固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。

※ IP電話などの方は、☎03(6700)1130に電話してください。通話料金は、全額利用者負担となります。

□問い合わせ先 半田年金事務所  
☎(21)23222

## 年末調整説明会を開催

年末調整などについて、具体的な事務手続きの説明会を開催します。「年末調整のしかた」「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」をお持ちください。

□日時 十一月二十二日(木)午後二時～午後四時

□会場 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)

※ 会場は駐車場が限られています。公共交通機関をご利用ください。

当日都合の悪い方は、別の日時・会場で開催の説明会に出席することができま。問い合わせ先で確認してください。

□問い合わせ先 半田税務署  
☎(21)3141

## 記帳・帳簿などの保存対象者が拡大されます

記帳と帳簿書類の保存制度は、これまで個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が三百万円を超える方が対象となっていました。

平成二十六年一月からは、所得の合計額にかかわらず、これらの所得が生ずる業務を行う全ての方が対象となります。この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税の申告が必要ない方も対象となります。詳細については、国税庁のホームページをご覧ください。

HP <http://www.nta.go.jp>

## 愛知県立高等技術専門校の平成25年度普通課程訓練生を募集

県立高等技術専門校では、実践的な技能者に向け、職業に必要な技術や知識を学びます。

### □訓練科、募集定員など

高等技術専門校	訓練科	訓練期間	募集定員
名古屋高等技術専門校 〒462-0023 名古屋市北区安井2-4-48 ☎052(917)6711	建築総合科(総合コース)	2年	30人
	モノづくり総合科(電気電子制御コース)	1年	30人
	モノづくり総合科(機械加工コース)	1年	30人
岡崎高等技術専門校 〒444-0802 岡崎市美合町字平端24 ☎0564(51)0775	モノづくり総合科(マルチスキルコース)	2年	20人
東三河高等技術専門校 〒441-1231 豊川市一宮町上新切33-4 ☎0533(93)2018	木造建築科	2年	20人

### □募集期間

【建築総合科・モノづくり総合科】平成25年1月4日(金)～2月5日(火)  
【木造建築科】11月12日(月)～平成25年1月10日(木)

### □選考日

【建築総合科・モノづくり総合科】平成25年2月15日(金)  
【木造建築科】平成25年1月21日(月)

### □応募資格

【建築総合科・モノづくり総合科】  
高等学校卒業程度の学力を有する30歳以下の方が対象(平成25年3月卒業見込みを含む。)

【木造建築科】  
中学校卒業程度の学力を有する30歳以下の方が対象(平成25年3月卒業見込みを含む。)

### □選考方法

入校を希望する高等技術専門校で、筆記試験および面接を実施

### □入校日

平成25年4月9日(火)

### □申込方法

入校願書を、入校希望の高等技術専門校へ直接提出するか、半田公共職業安定所を経由して提出してください。

### □入校検定料、入校料および授業料

(金額は一部変更されることがあります。)

【入校検定料】4,400円 【入校料】5,650円 【授業料】年額60,000円

### □問い合わせ先

愛知県就業促進課産業人材育成室公共訓練グループ ☎052(954)6364

□問い合わせ先 半田税務署  
☎(21)3141

## 個人事業税第二期分の納税をお忘れなく

個人事業税の第二期分の納期限は、十一月三十日(金)です。十一月中旬に県から納付書を送付しますので、最寄りの銀行、農協、漁協、ゆうちょ

銀行(ゆうちょ銀行代理店の郵便局を含みます。)などの金融機関、コンビニエンスストア(納付書の納付金額が三百万円以下のものに限りま

す。または県税事務所へ納付してください。

Pay-easy(ペイジー)に対応しているインターネットバンキングもできますので、ご利用ください。(ただし、領収書は発行されません。)

納税には便利で安全な口座振替の制度もあります。

### □問い合わせ先

愛知県知多県税事務所課税第一課  
県民税・事業税グループ  
☎(89)8174

## 自衛隊（進学・就職）説明会を開催

陸上自衛隊高等工学校生徒（進学・就職）説明会を次のとおり行います。将来のチームリーダーを目指します。

### □日時

▽十一月八日（木）

午後六時～午後七時半

▽十一月十五日（木）

午後六時～午後七時半

▽十一月二十五日（日）

午前十時～正午

▽十二月五日（水）

午後六時～午後七時半

▽十二月十六日（日）

午前十時～正午

### □場所

自衛隊愛知地方協力本部  
半田地域事務所（半田市南末広町6・2 半田ビル二階）

### □受験資格

平成二十五年四月一日現在で十七歳未満の中学校卒業男子（見込み含む。）

### □学生手当（給与）

九万四千九百円（平成二十四年四月現在）

### □問い合わせ先

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所  
☎（21）0004

## 上級救命講習・普通救命講習を開催

### 上級救命講習

上級救命講習とは、従来の救命講習に加え傷病者管理や副子固定、熱

傷の手当て、搬送法を学ぶ講習です。

### □日時・場所・定員

十二月二日（日）午前九時～午後六時  
半田消防署・定員三十人（先着順）

### □申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部  
半田消防署 ☎（21）1492

HP <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

### 普通救命講習

胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸、AED（自動体外式除細動器）の使い方などを習得する講習を行います。

心肺蘇生法の内容が昨年と一部変わりました。

### □日時・場所・定員

十二月十七日（月）午前九時～正午  
半田消防署北部出張所・定員二十人（先着順）

### □申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部北部出張所 ☎（28）5119

HP <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

## 日本福祉大学文化講演会を開催

### □日時

十一月十七日（土）  
午前十時半～午前十一時五十分  
（受け付け開始は午前十時）

### □場所

日本福祉大学美浜キャンパス（駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。）

### □講師

稲川利光さん（NTT東日本関東病院リハビリテーション科部長）

### □演題

「その人らしさを支えるーリハビリの心と力ー」

### □申し込み方法

参加者氏名、連絡先を明記の上、十一月十二日（月）までにFAXまたはホームページから申し込みください。（応募者多数の場合は抽選となります。抽選に漏れた場合のみ連絡します。受講料は送付しません。）

### □申し込み・問い合わせ先

日本福祉大学後援会事務局  
☎052（242）3045

FAX 052（242）3046

HP <http://www.netfun.jp/koen/>

## ご寄付ありがとうございます



### 阿久比町工会様

阿久比町に現金九万一千円をご寄付いただきました。

## 阿久比町短歌の会

年毎に薄らぐ父の面影よ逝きて半世紀は永遠の歲月  
コンクリートの破れ目に根づく花一輪「私はここよ」と微風にそよぐ  
炎暑にも負けじと咲て空仰ぐひまわりけなげに揚げ羽とまらせ  
朝起きてこはばる手足ほぐしつつがんばらうねと今日が始まる  
大空を車椅子を船として自在に動く夢心地良し  
秋日和まだなかなかの夕まぐれ救急車の音耳にのこりし  
日本の固有領土はどうなるの中国、韓国の侵略許さじ

岡本 育与  
大村 寿美子  
竹内 久恵  
長坂 吉余子  
佐野 雄造  
山本 ささ子  
橋立 智子

蟬一匹道路に仰向け切なくてせめて日陰の根方に戻す  
乳母車老を助けてゆるゆるとパイパス離れ昭和曳きゆく  
わくもあれど人には言いがたきことは言い得ずひと日過ぎたり  
「ありがとう」インドネシア語は「トウリマカシ」笑顔になれる魔法の言葉  
終戦が僅か半年早ければ兄らの玉砕無かりしものよ  
けなげなり千々に色かへわが子呼ぶ日暮れ間近の母猫の声  
ウーウーと夫の草刈る音響き夏の暑さはいやまさりゆく  
お互いにはあちゃん見つめ語り合うあの頃の友現在の友

山崎 淳子  
加藤 かずみ  
勝 暁子  
木村 久世  
山口 昇  
三留 享  
渡邊 百合子  
桃井 昌子

# 第35回阿久比町産業まつり

□日 時 11月17日(土)、18日(日) 午前9時30分～午後3時  
□会 場 役場駐車場

## 17日(土)のイベント情報

- ・よさこい踊り(あぐい騰)  
午前9時35分～
- ・演武(少林寺拳法阿久比支部)  
午前10時～
- ・ベリーダンス  
午前10時30分～、午後0時30分～
- ・大道芸(オマールえび)  
午前11時～、午後1時～
- ・ダンス(チアキッズGOGO)  
午前11時30分～
- ・バイクトライアルショー  
正午～、午後2時～
- ・食育エプロンシアター  
午後1時30分～
- ・消防コーナー(はしご消防車試乗など)  
午前9時30分～午後3時

## 18日(日)のイベント情報

- ・演武(闘真会館阿久比支部)  
午前10時～
- ・大道芸(バルーンパフォーマー哲)  
午前10時30分～、  
午後0時30分～
- ・仮面ライダーオーズと遊ぼう!  
午前11時～、  
午後1時～
- ・太鼓演奏(和太鼓かつみ)  
正午～
- ・太鼓演奏(歩童)  
午後1時30分～
- ・農産物品評会表彰式  
午後2時～

### ☆17日の耳より情報

- ・“知多半島・花半島PR活動”鉢花プレゼント  
(ATM隣JAテント、先着300人) 午前10時～
- ・果樹組合みかんのつかみ取りサービス  
(ATM隣JAテント、小学生以下) 正午～  
【なくなり次第終了】
- ・緑化木無料配布  
(特設ステージ、先着200人) 午後2時30分～
- ・あいち知多牛大特価販売(酪農組合テント前)

### ☆18日の耳より情報

- ・“知多半島・花半島PR活動”鉢花プレゼント  
(ATM隣JAテント、先着300人) 午前10時～
- ・牛乳200ml紙パックプレゼント  
(ATM隣JAテント、先着400人) 午前11時～
- ・果樹組合みかんのつかみ取りサービス  
(ATM隣JAテント、小学生以下) 正午～  
【なくなり次第終了】
- ・花束プレゼント  
(特設ステージ、先着200人) 午後2時30分～

会場テント村では、うどん、団子、まぜごはん、五平餅、コーヒーなど軽食コーナーや、直売コーナー、町内の商工業、農業、各種団体が出展し、展示即売・ゲームなど楽しい企画がいっぱいです。お楽しみ抽選会も来てください。(天候など諸条件により内容が変更される場合があります。ご了承ください。)

□問い合わせ先 産業観光課 ☎(48)1111(内234)

同時開催 ◇第34回消費生活展(会場は中央公民館南館ホール)

阿久比町  
マスコットキャラクター



## 阿久比町民憲章

- わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
  - ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
  - ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
  - ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
  - ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



## 人口と世帯



世帯数	9,458 (+15)	9月中の異動	
人口	26,860人(+26)	出生	21 転入 71
男	13,262人(+6)	死亡	12 転出 54
女	13,598人(+20)		
( )は前月との増減数		平成24年10月1日現在	



■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎(48)1111) 編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>  
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。

■問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111